

鯖江市が目指す将来像

笑顔があふれる「めがねのまちさばえ」

～人が集い・輝き・挑戦するまち～

鯖江市長として市政運営を担わせていただいてから、1年を迎えました。

私は『笑顔があふれる「めがねのまちさばえ」をつくる』ことを目指しています。「笑顔があふれるまち」は、誰もが過ごしやすい働きやすい、活気があり夢も希望も持て、人々が集まってくる地域社会であると考えます。イメージしやすく言うのであれば、「人が集い・輝き・挑戦するまち」です。

そのようなまちを作り上げていくためには、「産業振興」「教育福祉」「財政健全化」の3本柱について推進しながら、持続可能な自治体運営を行う必要があると考えています。

9月議会の施政所信では、各施策を展開するための先導的・横断的な方針として、2つの観点「育てやすい暮らしやすいまちづくり」「みんな輝く市民活躍のまちづくり」をお伝えしました。

これらを念頭に各施策を展開し、住み続けたい・住んでみたいと思ってもらえる選ばれる鯖江市を目指していきます。

鯖江市長 佐々木 勝久



「人が集い・輝き・挑戦するまち」について



鯖江市の将来像『笑顔があふれる「めがねのまちさばえ」』をイメージしやすいように表現したものです。



人・・・一人一人に寄り添う、誰一人取り残さないこと



集う・・・交流人口や関係人口が増え、既存コミュニティが活性化すること



輝く・・・多種多様な人が、それぞれの個性を生かしながらいきいきと活躍できること



挑戦・・・市民・団体・企業が挑戦を楽しみ、挑戦した結果の成功体験が充実感と自信を生むこと

2つの先導的・横断的方針について



鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる横断的取り組みである4つの重点施策を推進していく中で、今後、市が各施策を展開する際に、特に注力していく2つの観点です。

① 育てやすい暮らしやすいまちづくり

子育てしやすく、全ての人が暮らしやすいまちづくりを推進します。

② みんな輝く市民活躍のまちづくり

市民のパワー「市民力」が高まるよう、いきいきと活躍できる居場所づくりを推進します。